

再び親愛なる東京市民に訴ふ

大東京二百萬市民の生命の要素とも云ふべき水道事業に従事する我々は其の産業的使命に忠實に而して帝都復興の一日も速かならん事を思念し、慘憺たる生活苦に苛まれつゝもよく陰忍し酸苦其のものの中に今日を迎へたのである。如是我々水道従事員の生活が飢餓窮乏のどん底に呻吟してゐる状態は賢明なる東京市民諸彦の餘りにも周知の事實であるが故に今更茲に喋々する事を欲しないのである。

然しながら今、我等は眼を水道事業の現勢に向けるならば、他の多くの復興事業に卒先し、其の收支状態の如きは最も優秀な成績を挙げつゝある事實を看過する譯には行かないのである。それと同時に、是の如き現象は全東京市民の歡びであり就中其の事業に携はる我々従事員の最も大なる歡喜であり誇りでなくてはならない。

此の秋にあたり、多年激烈な生活戦場に血まみれな奮闘を續けて來た我等一千の従業員並びに其の家族一同が幾分でも潤ほしを與へられるならば、我々は多年の陰忍に對して、眞に酬ひられし事を認識しより多端なる東京市將來の水道事業は益々進歩し、發展し、日本の大東京をして世界の大東京ならしむる眞實の礎石を築くものと思惟し、過日市豫算其他の事情等、微細なる點にわたつて調査熟考の上最低限度の待遇改善を當局に嘆願するに至つたのである。

是れに對して我々は、最も穩健的態度を持し然も多大の期待を以て誠意ある回答を待ちつゝあつたのである。然るに數回にわたる丸山助役並びに小川水道局長との會見の結果は、容易に解決を與へらるべき本問題も漸く底迷状態に陥り、我々の望み見し一道の光明も今後の進展如何に依ては全く幻影に終らざるを得ざるの状態に置かれるに至つたのである。

親愛なる市民諸彦よ此の吾等に投せられし暗影はそれは直ちに世界の都市たらしむべき大東京の將來への暗影でなくてはならない。吾等の異常なる過去の陰忍に對して御同情あらせられ、尙大東京將來の繁盛を冀望される二百萬市民諸彦庶幾本問題をして有利に